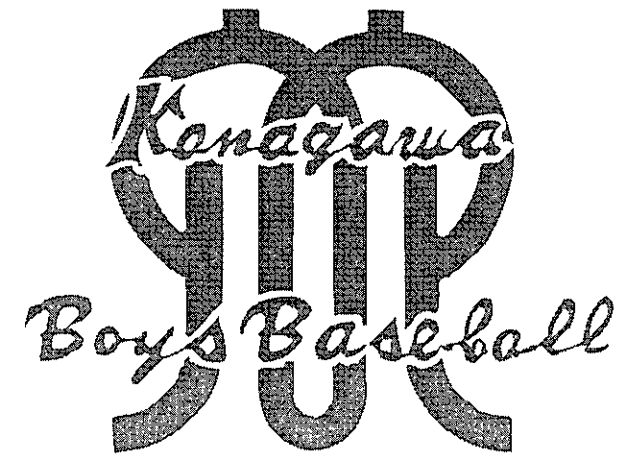


2023専修大学カップ
神奈川県学童軟式野球選手権大会

実施要項



神奈川県野球連盟
学童部
専修大学



2023 専修大学カップ 神奈川県学童軟式野球選手権大会

主催 神奈川県野球連盟
専修大学
主管 神奈川県学童野球連盟

1. 開催期間 令和5年8月4日(金)～8月10日(木)
2. 大会会場 横浜スタジアム・バッティングパレス相石スタジアムひらつか
境川遊水地公園少年球場・相模三川公園グラウンド
3. 出場チーム 県行政区分割代表(県下各地区代表 54チーム)
4. 出場資格 各地区大会の上位チーム、支部長及び本部の推薦を受けたチーム
5. 参加料 1チーム ¥12,000と選手登録書2通を主将会議に持参のこと
6. 主将会議 7月16日(日) 於、かながわ労働プラザ 午後6時
(横浜市中区寿町1-4 TEL 045-633-6110)
出場チームは成人1名・主将(ユニフォーム着用)で出席
7. 開会式 8月4日(金) 午前9時より 於、横浜スタジアム
8. 試合 8月5日(土)～8月10日(木)
9. 閉会式 8月10日(木) 午前9時から準決勝・決勝・閉会式
於、バッティングパレス相石スタジアムひらつか
10. 後援 神奈川県・神奈川県教育委員会・tvk(テレビ神奈川)・神奈川新聞社
(株)横浜DeNAベイスターズ・(財)横浜野球友の会
11. 協力 ナガセケンコー株式会社・株式会社共同写真企画
12. 問い合わせ 神奈川県野球連盟各支部・学童部事務局 TEL 045-681-1189
神奈川県学童野球連盟 事務局(総括) 伊藤 090-4725-6265

大会役員

大会会長	専修大学長	佐々木 重人
大会副会長	神奈川県野球連盟 会長	山口 宏
〃	神奈川県野球連盟 副会長	松野 皎
〃	神奈川県野球連盟 副会長	潮田 智信
〃	神奈川県野球連盟 副会長	井上 茂則
大会委員長	神奈川県野球連盟 理事長	小林 三郎
大会副委員長	神奈川県学童野球連盟 副会長	坂井 克之
〃	神奈川県野球連盟 副理事長	丸山 隆
〃	神奈川県野球連盟 副理事長	濱田 望
〃	神奈川県野球連盟 副理事長	鈴木 浩
大会運営委員長	(学)専修大学常務理事	今関 満夫
大会事務局長	専修大学理事長室 室長	増野 嘉昭
大会事務局	専修大学理事長室 次長	七島 慎一
〃	専修大学理事長室広報課 課長補佐	小山 真太郎
〃	専修大学理事長室広報課 主任	岡本 久仁香
(総括)	神奈川県学童野球連盟 理事長	伊藤 修治
(総務・進行)	神奈川県学童野球連盟 副理事長	金子 末松
(総務・事務)	神奈川県学童野球連盟 副理事長	若林 英伸
大会審判委員長	神奈川県野球連盟 審判部長	福住 正美
大会審判長	神奈川県学童野球連盟 競技運営委員長	飯島 義昭
大会副審判長	神奈川県学童野球連盟 競技運営副委員長	内村 澄弘
〃	〃	岸本 浩幸
〃	〃	吉村 明
〃	〃	柏木 信二
〃	〃	長ヶ部 拓也

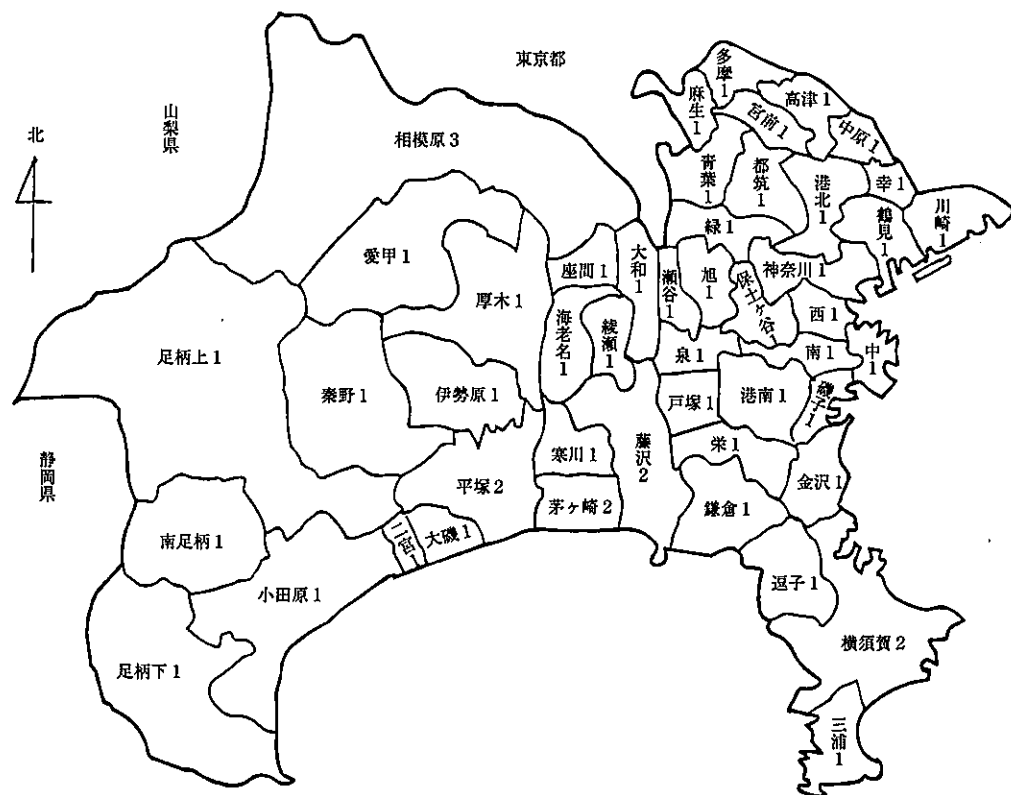
地区割り

◎地区割り 県下を次の通り地区分割し、54代表を選出する。(2、3)以外は1チーム

- | | | | |
|---------|-----------|-------------|-------------|
| 1. 旭区 | 13. 栄区 | 25. 宮前区 | 37. 平塚市(2) |
| 2. 青葉区 | 14. 中区 | 26. 厚木市 | 38. 藤沢市(2) |
| 3. 磯子区 | 15. 西区 | 27. 綾瀬市 | 39. 三浦市 |
| 4. 泉区 | 16. 保土ヶ谷区 | 28. 伊勢原市 | 40. 南足柄市 |
| 5. 神奈川区 | 17. 緑区 | 29. 海老名市 | 41. 大和市 |
| 6. 金沢区 | 18. 南区 | 30. 小田原市 | 42. 横須賀市(2) |
| 7. 港南区 | 19. 麻生区 | 31. 鎌倉市 | 43. 愛甲郡 |
| 8. 港北区 | 20. 川崎区 | 32. 相模原市(3) | 44. 足柄上郡 |
| 9. 瀬谷区 | 21. 幸区 | 33. 座間市 | 45. 足柄下郡 |
| 10. 鶴見区 | 22. 高津区 | 34. 逗子市 | 46. 高座郡寒川町 |
| 11. 都筑区 | 23. 多摩区 | 35. 茅ヶ崎市(2) | 47. 中郡二宮町 |
| 12. 戸塚区 | 24. 中原区 | 36. 秦野市 | 48. 中郡大磯町 |

□地区大会 当該地区で決定

本大会 7月16日(日) かながわ労働プラザで行われる主将会議で決定
(横浜市中区寿町1-4 TEL 045-633-6110)

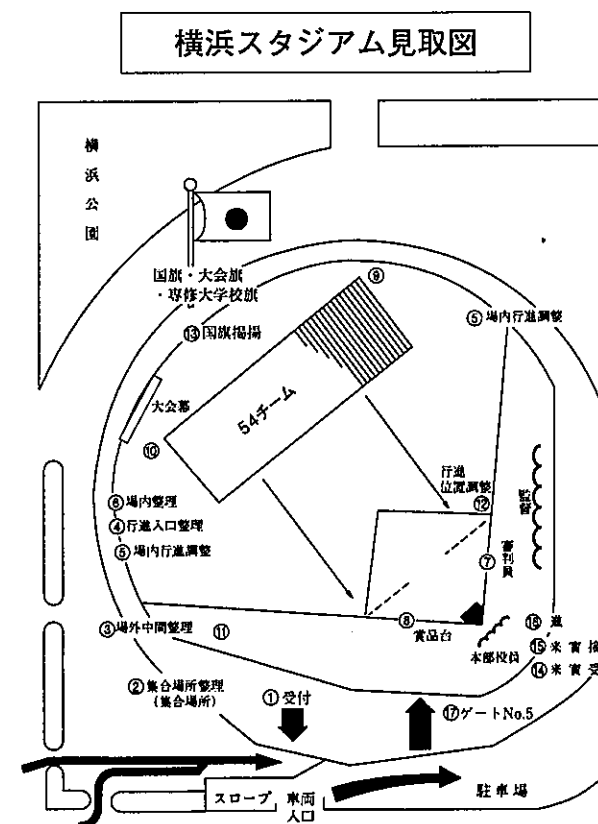


開会式次第

8月4日(金) 於 横浜スタジアム

- 8:00 役員・運営委員集合・受付スタンバイ
- 8:35 受付開始
- 8:45 選手集合・場内準備
- 9:00 選手外野へ集合・整列(縦列)
- 9:15 選手行進(停止ラインまで)
 - 大会宣言 神奈川県学童野球連盟 理事長
 - 国旗、連盟旗掲揚
 - 優勝旗返還 専修大学長
 - 大会会長挨拶 専修大学長
 - 大会委員長挨拶 神奈川県野球連盟会長
 - 大会審判委員長訓示 神奈川県野球連盟審判部長
 - 選手宣誓 抽選番号17を引いたチームのキャプテン
 - 参加賞授与 (学)専修大学常務理事
 - 報告事項
- 9:45 選手退場
- 10:00 記念撮影
- 10:30 後始末をして全員退場

開会式配置



※変更の場合があります。

開会式配置

配置番号	担 当	役 員	氏 名
1	チーム受付	競 技 委 員	
2	集合場所整理	競 技 委 員	
3	場外中間整理	競 技 委 員	
4	行進入口整理(行進先導)	競 技 委 員	
5	場内行進調整	競 技 委 員	
6	場内整理	競 技 委 員	
7	場内整理	競 技 委 員	
8	場内整理	競 技 委 員	
9	場内整理	競 技 委 員	
10	場内整理	競 技 委 員	
11	場内整理	競 技 委 員	
12	行進停止位置整理	競 技 委 員	
13	国旗掲揚	競 技 委 員	
14	来賓受付	常 任 理 事	
15	来賓接待	競 技 委 員	
16	進行	育 成 委 員 長	
17	ゲート(スタンド入口)	競 技 委 員	
18	救護係	参加全チームの監督・コーチ	
19	連絡		
20			

注：当日の服装、ブルーの半袖シャツ・グレーのズボン・連盟帽・原則として白い靴

2023 専修大学カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会

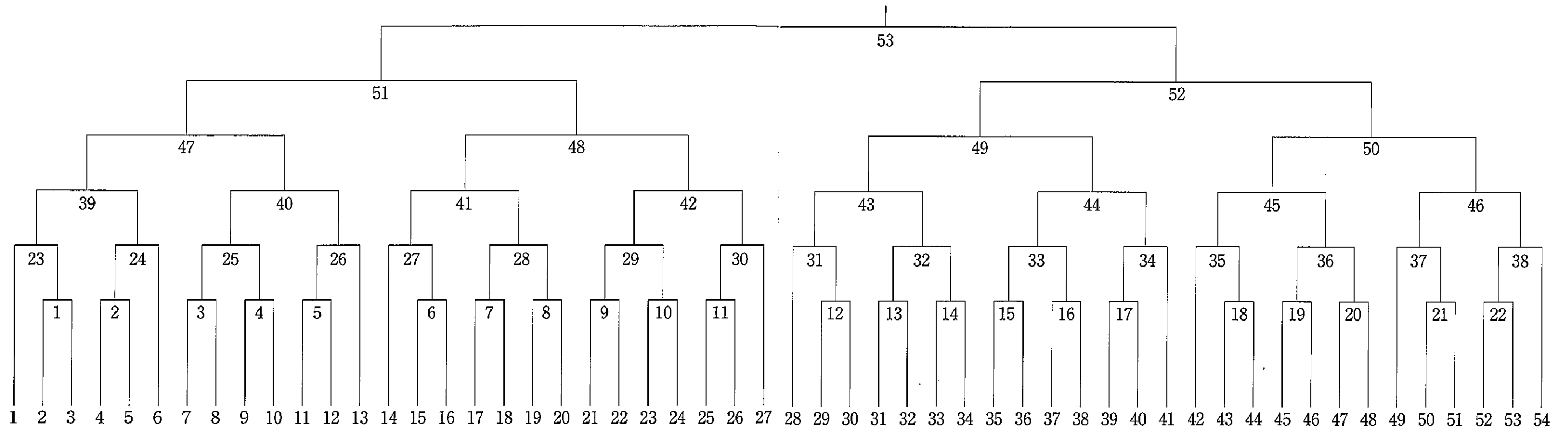
日程表

神奈川県学童野球連盟

月	日	曜	球 場 名	第1試合9:00 開 会 式	第2試合10:30	第3試合12:00	第4試合13:30	第5試合15:00
4	5	金 土	横浜スタジアム	式	2			
			境川遊水地公園少年球場 A	1	3	4		
5	6	土 日	境川遊水地公園少年球場 B	5	6	7	8	
			相模三川公園 A	9	10	11	12	
			相模三川公園 B1	13	14	15	16	17
			相模三川公園 B2	18	19	20	21	22
6	7	日 月	境川遊水地公園少年球場 A	23	24	25	26	
			境川遊水地公園少年球場 B	27	28	29	30	
			相模三川公園 B1	31	32	33	34	
			相模三川公園 B2	35	36	37	38	
7	8	月 火	境川遊水地公園少年球場 A	39	40	41	42	
			境川遊水地公園少年球場 B	43	44	45	46	
			境川遊水地公園少年球場 A	47	48	49	50	
			境川遊水地公園少年球場 AB	予 備 日	52	53	54	55
8	9	火 水	境川遊水地公園少年球場 A	51				
			境川遊水地公園少年球場 B					
9	10	水 木	境川遊水地公園少年球場 AB					
			パッティングバレス相石スタジアムひらつか					

2023 専修 大学カップ

神奈川県学童軟式野球選手権大会



閉会式次第

8月10日(木) 於 バッティングパレス相石スタジアムひらつか

1. 役員 整 列
2. 選手 入 場
3. 成績 発 表
4. 表 彰

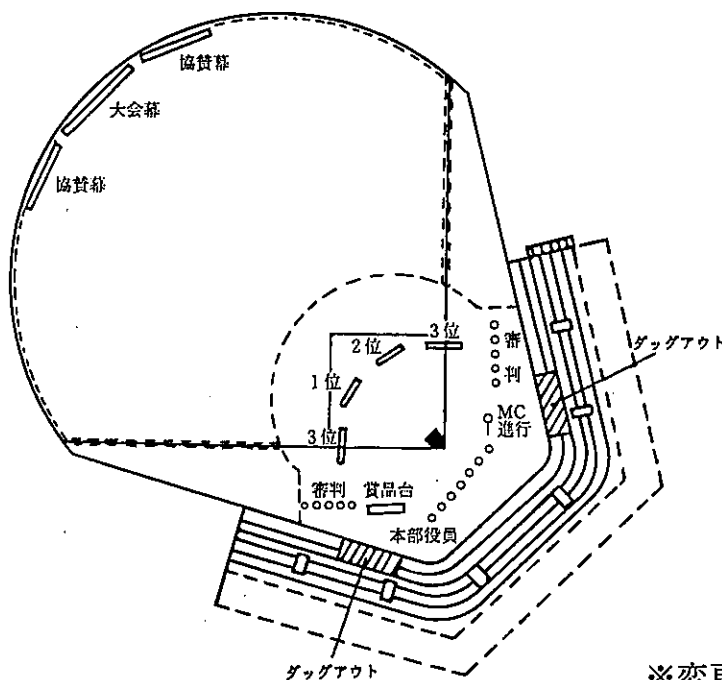
優勝チーム	準優勝チーム	三位チーム (同率2チーム)
優勝旗	準優勝カップ	三位 盾
優勝カップ	準優勝盾	賞 状
優勝盾	賞 状	※三位チームは準決勝終了後 表彰を行います。
賞 状		

個人賞 優秀選手賞及び敢闘賞 (県野球連盟、県学童野球連盟)

5. メダル授与
6. 大会会長挨拶
7. 大会委員長挨拶
8. 閉会宣言
9. 選手退場
10. 役員退場
11. 後始末をして全員退場

■閉会式配置

バッティングパレス相石スタジアムひらつか



大会規定

大会運営に関する事項

学童部の大会は、公認野球規則、競技者必携および大会特別規則を適用します。

1. 参加資格

- (1) 小学生で編成されたチームとします。
- (2) 選手の登録は10名以上25名以内とします。

2. 会議

- (1) 会議は、監督主将会議とします。監督とユニフォーム着用の主将が出席して下さい。
- (2) 監督主将会議で、抽選会を行います。
- (3) 会議で決められた事項は、チーム全員に必ず徹底させて下さい。

3. 大会特別規則

(1) 正式試合

- ① 試合は6回戦としますが、暗黒、降雨などで6回完了まで進まなくとも、5回を終了すれば試合は成立するものとします。
- ② 5回終了前であっても試合開始後1時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らず均等回完了をもって試合を決することとします。
- ③ 試合は上記①・②どちらも試合成立となります。

(2) 延長戦 (タイブレーク方式)

- ① 6回を完了し同点の場合、または、試合開始後1時間30分を経過し同点の場合は、いずれも直ちにタイブレーク方式で試合を決することとします。
- ② タイブレーク方式は、継続打順で、前回の最終打者を一塁走者、その前の打者を二塁走者として、無死一塁・二塁の状態から1イニング行い得点の多いチームを勝ちとします。勝敗が決定しない場合は、更にタイブレーク方式を1イニング行います。それでも勝敗が決定しない場合は、抽選で勝敗を決定します。

(注) 大会の運営上6回が終了するか、決められた時間が経過して同点の場合は、タイブレーク方式を行わず、抽選で勝敗を決定する場合があります。

抽選は○×式とし、○印の多いチームの勝ちとします。

(3) 得点差によるコールドゲーム

- ① 得点差によるコールドゲームは、3回10点差、5回7点差とします。

(4) 特別継続試合

- ① 試合が5回以前に中止になった場合 (ノーゲーム)、また5回を過ぎ正式試合になって同点で中止になった場合、および試合開始後1時間30分を経過し同点で中止になった場合 (コールドゲーム) は、翌日または後日に特別継続試合を行います。
- ② 特別継続試合は、5回に満たない場合には、打切りになったところから試合を行い、その試合時間は中断された試合と通算して1時間30分までとします。なお、5回に達した場合および試合開始後1時間30分を経過した場合は、タイブレーク方式で試合を決する

大会規定

こととします。

(5) 投球数制限

- ① 1試合かつ1日の投球数は70球以内とします。ただし、投手が4年生以下の場合は60球以内とします。
- ② 特別継続試合で投球できる球数は、もとの試合で投じた球数を引き継ぎ、残りの球数だけとします。
- ③ 試合中規定投球数に達した場合、その打者の打撃中に攻守交代となるか、打撃を完了するまで投球できます。
- ④ ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数えます。
- ⑤ タイブレークになった場合、1日の規定投球数以内で投球できます。
- ⑥ けん制球や送球とみなされるものは投球数としません。
- ⑦ 投球数の管理は、大会本部が行います。

競技運営に関する事項

1. 試合開始に関する事項

- (1) チームは、試合開始予定時刻の60分前までに球場に到着し、大会本部から打順表を受け取って下さい。
- (2) 打順表の提出は、その日の第1試合は試合開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降は前の試合の3回終了時までに4通（登録された全員を記入し、必ずふりがなを付けたもの）を監督と主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定します。
(注) 前の試合が早く終了した場合は、次の試合を試合開始予定時刻前に開始することがありますので、前の試合の経過に注意して下さい。
- (3) 小雨の場合でも、球場の使用が可能な場合は試合を行うことがあります。
- (4) 雨天時の中止案内等掲載場所
神奈川県学童野球連盟大会開催案内 <http://kbbainfo.starfree.jp/>



2. ベンチに関する事項

- (1) ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とします。
- (2) ベンチに入れる人員は、登録されたユニフォームを着用した監督30番、コーチ29番・28番および選手25名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー（有資格者）各1名、ならびに熱中症対策として保護者2名までとします。
(注) 選手は必ず10名以上ベンチに入ってください。なお、ベンチに入る全員がスポーツ障害保

大会規定

険に加入し、大会期間中に起きた傷害事故等は、当該スポーツ障害保険の適用を受けて下さい。また、健康保険の被保険者名と番号の控を持って来て下さい。

- (3) ベンチ内での電子機器類（携帯電話、パソコン等）の使用を禁止しますが、電子スコア記録用として1台の使用を認めます。また、指示用メガホンは、ベンチに内に限り1個の使用を認めます。

3. 用具・装具に関する事項

- (1) 大会使用球
 - ① 大会使用球は（公財）全日本軟式野球連盟公認ナガセケンコーボールJ号とし、大会本部で準備します。
- (2) ユニフォーム、アンダーシャツ等
 - ① 同一チームで同色、同形、同意匠の物を使用して下さい。ただし、スパイクを除きます。また、金具の付いたスパイクは使用できません。
 - ② 袖の長さは両袖同一で、左袖に日本字またはローマ字による県名を必ず付けなければなりません。また、他の物を付けることはできません。
- (3) バット
 - ① 金属・ハイコン（複合）バットはJSBBのマークの付いた公認バットを使用して下さい。
- (4) 装具
 - ① 捕手は、連盟公認のマスク・ヘルメット・プロテクター・レガースを使用して下さい。また、危険防止のためファウルカップも必ず装着して下さい。
 - ② 打者、次打者、走者、ベースコーチは連盟公認のイヤーフラップ付きヘルメットを着用して下さい。
- (5) シートノック等
 - ① シートノックを行う場合は、5分間を限度とします。また、補助員としてコーチ（背番号28・29）も認めます。ただし、大会運営上、シートノックを行わず試合を開始することもあります。
 - ② 球場内での練習は外野に限り行うことを認めます。（フリーバッティングは厳禁です。）
- (6) 申告故意四球
 - ① 申告故意四球については採用します。守備側チーム監督が審判員に故意四球の意思を伝えた場合（ボールデッド）、打者にはボール4個を得た時と同じように一塁へ進むことが許されます。

大会規定

連盟取り決め事項

1. ファウルボールの処理について
 - (1) ファウルボールが打たれた場合、一塁側のもは一塁側ベンチが、三塁側のもは三塁側ベンチが、本塁後方のもは攻撃側で処理して下さい。
2. 攻守交替の時には、ボールを必ず投手板近くに置いて交代して下さい。
3. 試合のスピード化に関する事項
 - (1) 投手（救援投手を含む）の準備投球は初回に限り5球以内（時間にして1分以内）とし、次回からは3球以内とします。
 - (2) 攻守交替はスピーディーに行ってください。攻撃側は、第三アウトが成立したら、プレイヤーは速やかにベンチを離れて駆け足で守備に向かって下さい。特にバッテリは、準備投球があるので率先してベンチから出て下さい。
 - (3) 守備側のタイムの回数制限
 - ① 監督が、1試合に投手のもとへ行ける回数は3回以内とします。なお、タイブレークとなった場合は、1イニングに1回とします。ただし、投手交代の場合はタイムの回数に含みません。
 - ② 捕手または内野手が、1試合に投手のもとへ行ける回数は3回以内とします。なお、タイブレークとなった場合は、1イニングに1回とします。投手のもとへ行くときは、往復を駆け足で行い、プレイの開始を遅らせてはなりません。
 - (4) 攻撃側のタイムの回数制限
 - ① 攻撃側のタイムは、1試合に3回以内とします。なお、タイブレークとなった場合は、1イニングに1回とします。
 - (5) 内野手間の転送球は、一回りとし、打者が打者席で打撃姿勢をとる前までに投手に返球するようにして下さい。なお、試合が著しく遅れている場合は、試合の進行を早めるため内野手間の転送球を禁止する場合があります。
 - (6) 内野手の投手への返球は、守備位置を離れずに投げ渡して下さい。
 - (7) 投球を受けた捕手は、その場から速やかに投手に返球して下さい。また、捕手から返球を受けた投手は、速やかに投手板に触れて投球姿勢をとって下さい。また、捕手のサインを見るときは、必ず投手板に触れて見るようにして下さい。
 - (8) 投手の塁への送球について、走者が離塁していない塁への送球は遅延行為でボークになります。また、無用と思われる塁への送球が、度を過ぎると審判員が判断したら、反則行為とみなされます。
 - (9) 打者は、速やかに打者席に入って打撃姿勢をとって下さい。また、サインは打者席内で見えるようにして下さい。次打者は次打者席で低い姿勢または立った姿勢で待機して下さい。なお、バットを振ることは禁止します。投手も必ず実行して下さい。
 - (10) 走者は、ファウルボールが打たれたときは、速やかに戻って元の塁に触れて下さい。

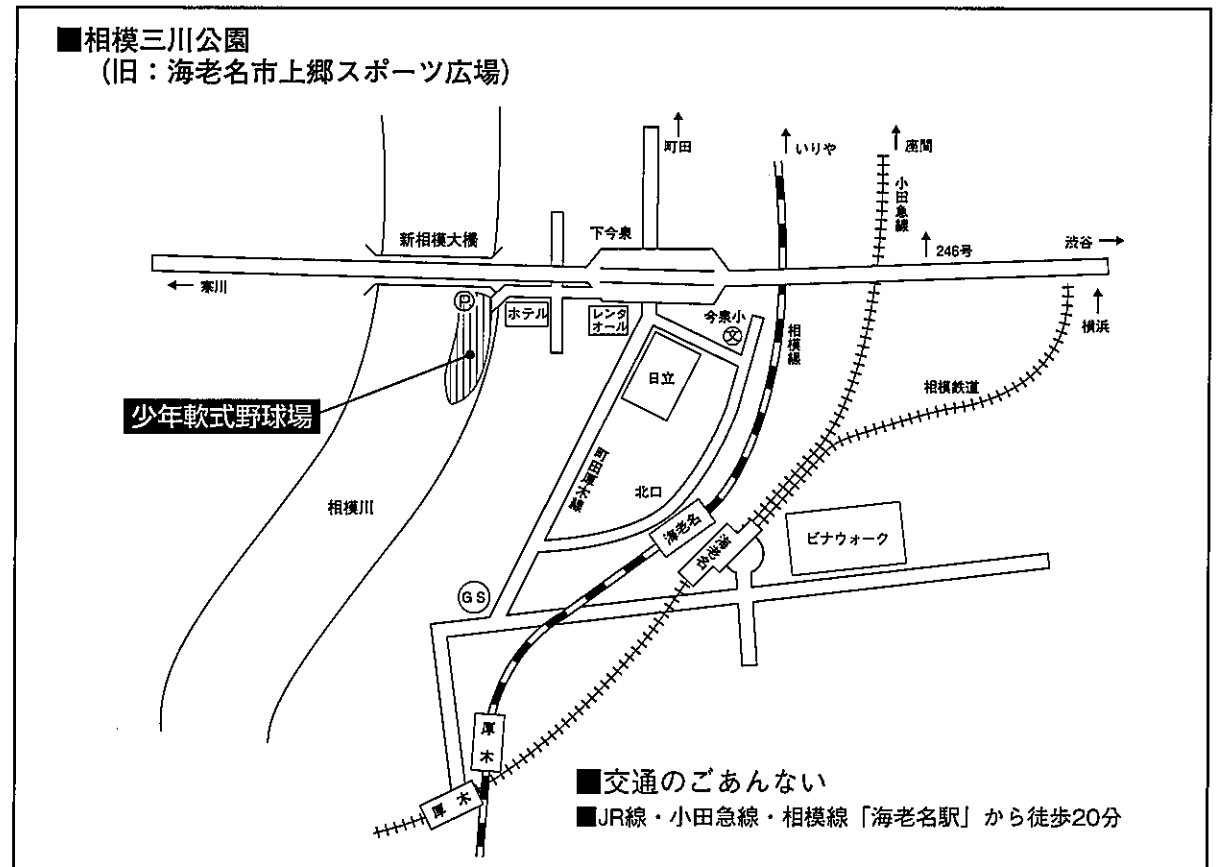
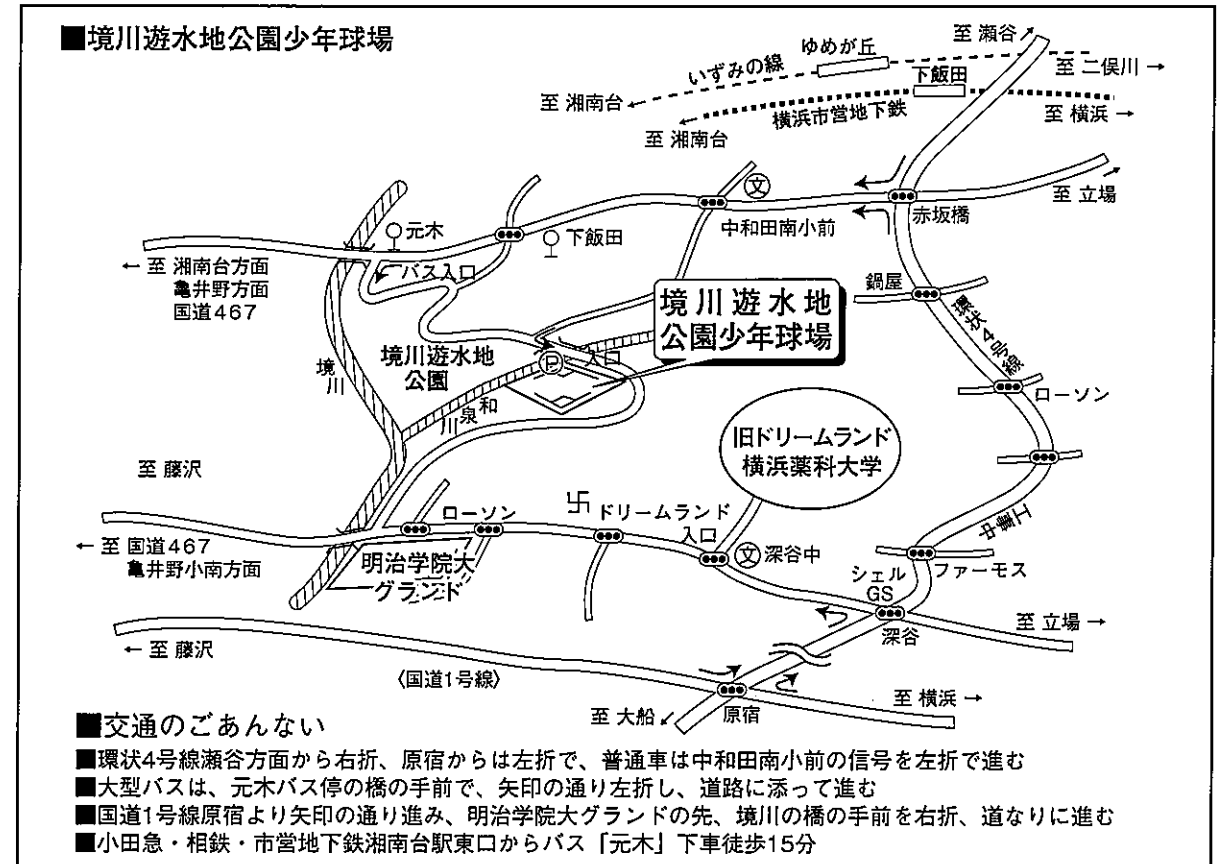
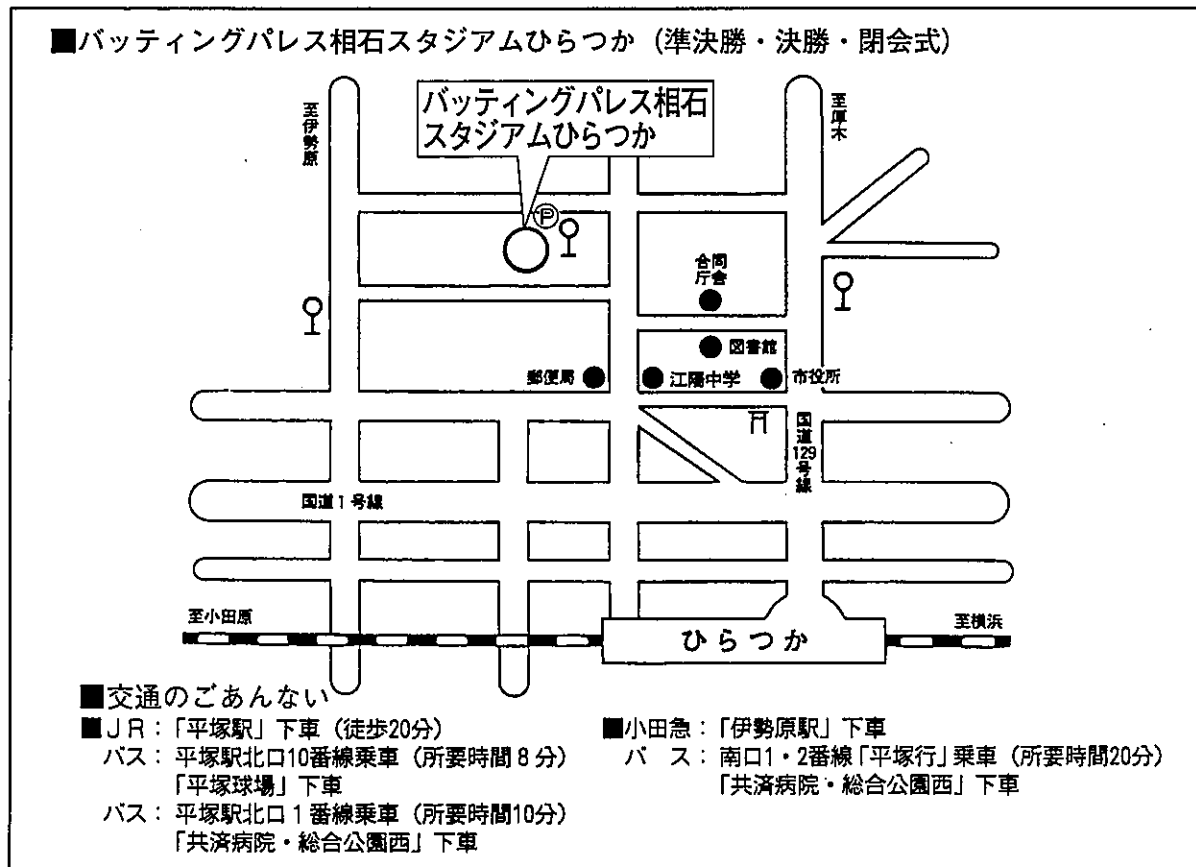
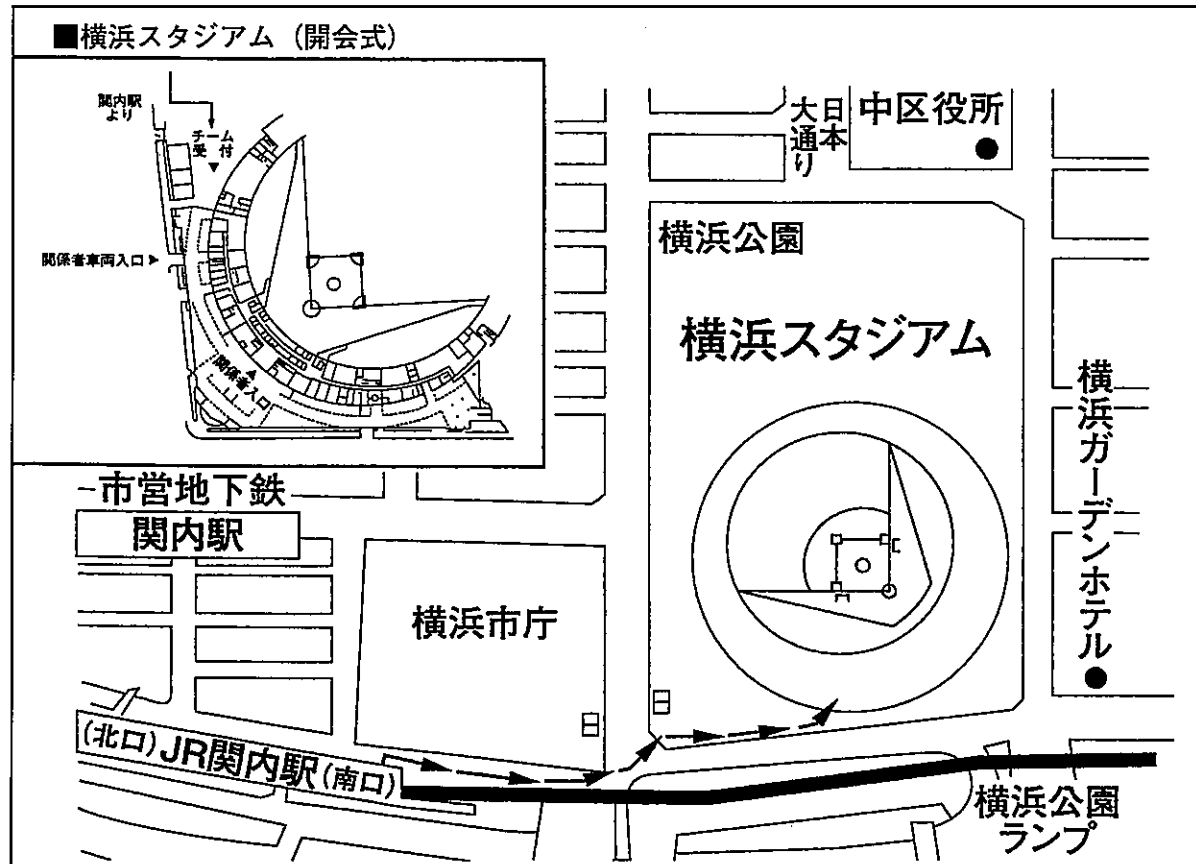
大会規定

- (11) 控え選手がベンチを出て守備練習を見守ること。および、投手の準備投球に合わせて素振りすることを禁止します。
 - (12) ベンチから無用と思われるサインを送ることは許されません。
 - (13) ベンチ内の大人がいかなる状況であっても、選手を委縮させるような言動を禁止します。
 - (14) その他の事項については、全日本軟式野球連盟発行の競技者必携の学童部に関する事項を読んで下さい。
4. その他（記念写真の撮影について）
 - (1) チーム集合写真等は「共同写真企画」が試合開始前に撮影します。後日、同社から見本がチームに送付されますので、それを見たうえで申し込んで下さい。

学童部の指針

「3プラス、1ない運動を」学童部の指針として取り組んでいます
★3つのない ・ 「あきらめない」 ・ 「くじけない」 ・ 「投げ出さない」
★プラス1 ・ 「失敗を失敗に終わらせない」

会場一覧



 MEMO

お 願 い

ゴミは、各自でお持ち帰りください。

問い合わせ

神奈川県野球連盟各支部・学童部事務局 045-681-1189

神奈川県学童野球連盟 事務局 伊藤 090-4725-6265